

1. 三菱UFJモルガン・スタンレー証券としての「最善の利益の追求」の定義

- (1) お客様が、商品性等を正しく理解した上で、お客様にとって最適と思われる商品に投資を行うことが大切です。
- (2) 私たちはお客様のことをよく知ったうえで、パフォーマンス起点に陥ることなく、リスクオリエンテッドな視点から、伴走者としてお客様をサポートするとともに、プロフェッショナルとしてお客様の潜在的なニーズに対するサービスの提供に努めます。
- (3) 製販一体の金融事業者として、プロアクティブなプロダクトガバナンス体制を構築し、お客様にとって最適な商品・サービスの組成にも尽力します。

2. 「最善の利益の追求」における具体的な行動

1	高度な プロファイリング	<ol style="list-style-type: none">① お客様のご意向や理解度、知識、経験、財産の状況など、お客様のことをよく知る。② それらの情報を踏まえた上で、合理的な判断根拠をもって証券会社としての適合性検証を行う。
2	適時適切な 情報提供と透明性	<ol style="list-style-type: none">① 提案に際しては、商品の内容やリスク、コストに加え、判断に必要な情報を丁寧に説明するとともに、お客様の判断結果を共有する。② 商品を保有いただいているお客様のアフターフォローを適切に行い、イベント発生時等には臨時フォローも実施する。③ お客様への適切なタイミングでの情報共有を徹底し、お客様のお考えやライフイベント等を把握した上で、適切な提案を実施する。
3	プロフェッショナル	<ol style="list-style-type: none">① 上記を実現し、お客様と末永い信頼関係を築くため、専門性の高い“プロフェッショナル”の営業員を教育・育成する。② お客様の金融リテラシー向上に資するコンテンツの提供や、情報の発信に努める。
4	テクノロジー	テクノロジーを活用し、リスクなどの可視化に努めることでお客様の理解度向上に努める。
5	プロダクト ガバナンス	<ol style="list-style-type: none">① 組成会社や販売会社との情報連携等を通じて、商品・サービスの品質向上に努める。② 適切なデューデリジェンスや手数料設定が行われた商品を提案する。